

久留米県土整備だより第34号

表面

発行元 福岡県久留米県土整備事務所 企画班 TEL : 0942-44-5344

E-mail : kurume-kikakuhan@pref.fukuoka.lg.jp HP : <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/soshiki/4803202/>

本号発行日:令和6年4月12日(不定期発行)

道路開通情報

県道鳥栖朝倉線(小郡鳥栖南スマートICアクセス道路の完成)

イベント



Instagramも
チェックだトン!



パネル文字「祝2024開通」の航空写真

福岡県、佐賀県において、バイパス整備を行ってきた県道鳥栖朝倉線(小郡鳥栖南スマートICアクセス道路)の開通に先立ち、2月18日に小郡市立小郡小学校の5年生、6年生を招いて、開通記念イベントを開催しました。



このイベントは、地元の小学生を「開通前の新しい道路」で、記念植樹やタイムカプセル投函等に参加してもらい、小学校卒業の思い出となるよう企画したものです。また、「トイドローンの操縦体験」や「建設機材の乗車体験」などにも参加していただき、建設産業の魅力を伝えました。

アクセス道路開通式

令和6年3月17日(日)、県道鳥栖朝倉線(小郡鳥栖南スマートインターチェンジアクセス道路)が開通しました。

本路線は、国道3号と県道久留米小郡線を結び、九州自動車道の小郡鳥栖南スマートインターチェンジ(工事中)へのアクセス機能を有する道路であり、物流の効率化や新たな企業誘致、雇用創出など、地域産業の更なる飛躍が期待されます。



テープカット・くす玉ひらきの記念写真



通り初めの写真

大清橋(県道佐賀八女線)開通

令和6年2月25日(日)、大清橋(県道佐賀八女線)が開通しました。

大清橋は、幅員が狭く、歩道もないことから、車両および歩行者の通行に支障をきたしておりました。また、約70年前の昭和28年に架設された橋梁であり、鉄筋が露出するなどの老朽化が著しく進行していました。橋梁を架け換えることにより、通行される皆様の安全・安心を確保し、災害にも強い橋梁となりました。



新橋と旧橋の航空写真



テープカット・くす玉ひらきの記念写真

事務所移転について



久留米県土整備事務所は、令和6年5月7日に久留米総合庁舎へ移転します。これに伴い、電話番号も変わります。詳しくは、福岡県のホームページをご覧ください。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

[5月7日からの電話番号:(代表)0942-36-6302]



↑事務所HPへ

事業進捗状況



シールドマシンが完成しました!



近年幾度も浸水被害が発生している池町川流域では、令和2年度から浸水対策重点地域緊急事業を進めており、放水路や地下調節池の整備を進めています。このうち、第二放水路（仮称）築造工事では、道路の下に内径5.5mの地下トンネルを掘る予定となっていますが、この度、掘削するシールドマシンが完成しました。工場で仮組みし、作動確認を行ったのち、現地で組み立てを進めています。併せて防音ハウスの建築も進んでおり、準備が整い次第、24時間体制で掘削を開始します。毎年のように発生する浸水被害の軽減に向け、急ピッチで工事を進めていきます。



工場にて

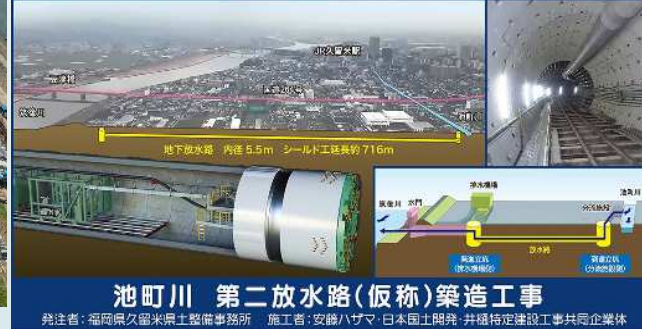


発進立坑内の状況



地下放水路現場の状況

金丸川・池町川 浸水対策重点地域緊急事業 ～地下放水路の整備により浸水被害を軽減します～



池町川 第二放水路（仮称）築造工事

発注者：福岡県久留米県土整備事務所 施工者：安藤ハザマ・日本国土開発・井経特定建設工事共同企業体

うきは市でラウンドアバウト交差点を工事中

うきは市の高見交差点は県道2路線と市道2路線が交差する変則交差点であり、交差点の安全性向上のため、「ラウンドアバウト」による交差点改良事業を行っています。この度、地元の皆さまや道路利用者へ広く事業について周知することを目的に、令和5年10月、現地に完成予想図を設置しました。今後も地元の方々やうきは市のご協力を得ながら、早期完成を目指して行きます。

【ラウンドアバウトとは?】

- ・円形の平面交差点で環道の交通が優先されるものです
- ・環道交通は1車線で右回り（時計回り）の一方通行となります
- ・車両は徐行により環道に流入します
- ・横断歩行者や環道に通行車両がいなければ「一時停止なし」で流入が可能です



ラウンドアバウトイメージ図



安全祈願祭の記念写真

大刀洗川調節池関連工事 着工

筑後川水系の大刀洗川においては、近年豪雨に伴う浸水被害が多発しており、その対策の一環として調節池の整備を計画しております。令和6年1月28日に事業に関する議員の皆様をはじめ、大刀洗町長や地元水害防止協議会等のご参列のうえ、調節池関連工事の安全祈願祭が開催されました。そして、令和6年2月より本格的な調節池の工事に着手しております。現在は全体的な掘削工事を実施しており、その後は調節池の周りの堤防をつくる工事に進んでいきます。地元の皆様のご協力を得ながら、一刻も早い大刀洗川調節池の完成に向けて取り組んでいく予定です。

災害復旧進捗

久留米市田主丸町（竹野地区）土砂災害 他

令和5年7月7日から10日の豪雨により、千之尾川では土石流が発生し、竹野地区において甚大な被害が出ました。耳納連山では、他にも森山川2、水船谷川、内浦口谷川において土石流による家屋被害等が発生したため、この4渓流では災害関連緊急砂防事業による砂防堰堤の設置を行うこととなりました。特に被害が大きかった千之尾川では、応急対策工事として渓流の上流に金属製ネットを設置する工事を11月20日に完了しました。現在、4渓流とも測量、設計、地質調査等を実施中です。早期に砂防堰堤工事に着手できるよう取組を進めてまいります。



金属製ネットの設置状況

～皆様のご意見をお聞かせください～ 久留米県土整備事務所 企画班
TEL：0942-44-5344 E-mail：kurume-kikakuhan@pref.fukuoka.lg.jp
HP：https://www.pref.fukuoka.lg.jp/soshiki/4803202/

裏面